

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山事業
施行箇所：坪入山

都道府県名：福島
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	87,415	
	流域貯水便益	23,281	
	水質浄化便益	55,040	
山地保全便益	土砂流出防止便益	3,142,843	
	土砂崩壊防止便益	67,949	
総 便 益 (B)		3,376,528	
総 費 用 (C)		267,108	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{3,376,528}{267,108}$		= 12.64

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山事業
施行箇所：白子川

都道府県名：福島
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	723	
	流域貯水便益	42	
	水質浄化便益	143	
総 便 益 (B)		81,278	
総 費 用 (C)		4,808	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{81,278}{4,808} = 16.90$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山事業
施行箇所：二本檜

都道府県名：群馬
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	3,651	
	流域貯水便益	270	
	水質浄化便益	602	
総 便 益 (B)		128,899	
総 費 用 (C)		72,488	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{128,899}{72,488} = 1.78$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山事業
施行箇所：土崩沢

都道府県名：新潟
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	1,398	
	流域貯水便益	548	
	水質浄化便益	1,122	
総 便 益 (B)		124,560	
総 費 用 (C)		42,345	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{124,560}{42,345} = 2.94$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山事業
施行箇所：本谷川

都道府県名：静岡
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	2,009	
	流域貯水便益	673	
	水質浄化便益	1,516	
山地保全便益	土砂流出防止便益		
	土砂崩壊防止便益		
総 便 益 (B)		133,277	
総 費 用 (C)		48,075	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{133,277}{48,075} = 2.77$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：予防治山事業
施行箇所：小三本沢

都道府県名：福島
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	35,147	
	流域貯水便益	14,784	
	水質浄化便益	32,132	
総 便 益 (B)		1,827,379	
総 費 用 (C)		480,160	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{1,827,379}{480,160} = 3.81$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：復旧治山事業
施行箇所：遠渡ヶ沢

都道府県名：群馬
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	6,931	
	流域貯水便益	332	
	水質浄化便益	759	
総 便 益 (B)		1,083,400	
総 費 用 (C)		142,458	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{1,083,400}{142,458} = 7.61$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：予防治山
施行箇所：三五郎山

都道府県名：新潟
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	2,458	
	流域貯水便益	949	
	水質浄化便益	2,130	
総 便 益 (B)		649,502	
総 費 用 (C)		129,570	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{649,502}{129,570} = 5.01$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備事業
施行箇所：郡山

都道府県名：福島
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	253,237	
	流域貯水便益	29,369	
	水質浄化便益	63,705	
総 便 益 (B)		346,311	
総 費 用 (C)		11,538	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{346,311}{11,538} = 30.01$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備事業
施行箇所：会津東

都道府県名：福島
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	65,895	
	流域貯水便益	24,288	
	水質浄化便益	61,730	
総 便 益 (B)		151,913	
総 費 用 (C)		9,615	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{151,913}{9,615} = 15.80$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備事業
施行箇所：会津西

都道府県名：福島
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	500,673	
	流域貯水便益	36,075	
	水質浄化便益	83,820	
総 便 益 (B)		620,568	
総 費 用 (C)		25,961	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{620,568}{25,961} = 23.90$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備事業
施行箇所：萱野川

都道府県名：群馬
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	198,093	
	流域貯水便益	65,192	
	水質浄化便益	135,354	
総 便 益 (B)		398,639	
総 費 用 (C)		28,845	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{398,639}{28,845} = 13.82$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備事業
施行箇所：鎚川

都道府県名：群馬
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	219,050	
	流域貯水便益	59,957	
	水質浄化便益	130,275	
総 便 益 (B)		409,282	
総 費 用 (C)		33,653	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{409,282}{33,653} = 12.16$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備事業
施行箇所：新発田

都道府県名：新潟
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	913,004	
	流域貯水便益	129,065	
	水質浄化便益	275,151	
総 便 益 (B)		1,317,220	
総 費 用 (C)		78,749	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{1,317,220}{78,749} = 16.73$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備事業
施行箇所：村松

都道府県名：新潟
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	567,868	
	流域貯水便益	106,244	
	水質浄化便益	239,772	
総 便 益 (B)		913,884	
総 費 用 (C)		45,067	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{913,884}{45,067} = 20.28$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備事業
施行箇所：村下

都道府県名：東京
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	3,540	
	流域貯水便益	1,808	
	水質浄化便益	4,034	
山地保全便益	土砂流出防止便益	114,526	
	土砂崩壊防止便益	79,021	
災害防止便益	潮害軽減便益	799,368	
総 便 益 (B)		1,002,959	
総 費 用 (C)		55,502	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{1,002,959}{55,502} = 18.07$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：保安林整備事業
施行箇所：大平

都道府県名：静岡
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	10,387	
	流域貯水便益	5,817	
	水質浄化便益	12,820	
総 便 益 (B)		29,024	
総 費 用 (C)		3,846	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{29,024}{3,846} = 7.55$		